

## 全日中事務局だより

▼この度の校長への御昇任、誠に改めてございます。また、全日中中学校長の新会員となられた皆様を心より歓迎いたします。

さて令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためあらゆる会議が対面型からWeb会議システムなどに依る会議となりました。遠隔地においても移動することなく会話などができるようになりました。また、GIGAスクール構想により、児童生徒が一人一台の端末が持て、使用できる教育環境へと、劇的な変革の時代にもなってきました。しかし一方では、実際にお会いしてお話しできず、コロナ禍以前の生活にいつ戻れるのか不安な毎日を通っています。今後、予定どおりのオンラインピック・パラリンピックが開催されることを心より願うばかりです。

このような状況にあっても、全日中中学校長の会員として所属していただくという評価をいただくため、全日中として初めての試みである座談会も開催され、これからの子供たちの成長に必要な学びは何か、そして、校長として何ができるかなど話題となりました。この内容につきましては、全日中ホームページの会員専用サイトへの掲載をしていますので是非ご利用ください。

▼令和2年5月策定「全日中新教育ビジョン」の贈呈

私たち、全日本中学校長会は、各都道府県中学校長会の連合体であり、全国500名の公立中学校長を会員とする全国組織です。また、「実践もあり理論もある有言実行の教育の実践的専門家集団」として本ビジョンを指針として学校からの教育改革に取り組んでいます。全日中の会員である私たち校長は、全ての生徒が「生きる力」を身

に付け、変化の激しい予測困難な時代にあっても、自分の人生を自らの力で切り拓き、たくましく生き抜くことを願っています。

このような趣旨で策定された新ビジョンを学校経営方針等にお役立ていただくため令和2年度には全ての会員の皆様へ贈呈いたしました。また、今年度新たに会員なられた皆様にも贈呈いたしますのでご利用ください。

▼全日本中学校長会基金の管理

本会は、昭和52年「中学校教育30年」の記念事業として、全日中の将来を展望し、中学校教育振興を期し、我が国の教育諸課題への活動を強力に展開する財政的基盤の確立のため、全会員の拠出による「全日中基金」を創設しました。以来、毎年新会員の皆様に拠出していただき、基金の積み立てを継続しています。

基金は、基金管理運営規定、同運営細則に基づき、基金管理運営委員会に

より管理、運営されています。基金管理運営委員会は、各地区選出副会長8名と会計部長で構成されています。また、基金の管理は、現在一つの銀行と二つの証券会社で定期預金と国債の形で積み立てています。堅実な管理及び運営を基本としています。基金管理運営状況は、理事会で基金管理運営委員長から報告され、総会でも報告されます。

#### ▼基金の運用の歴史と現状

平成14年6月、それまで事務局を置いていた文部科学省の分館が取り壊され、平成13年末までに積み立てられていた基金から、2億5千万円程を充当し、現在の「全日本中学校長会館」(築後26年中古物件)を購入しました。平成23年度には、基金から東日本大震災で甚大な被害を受けた東北3県の中学校長会に各3千万円、9千万円を義援金として拠出。令和2年9月末の基金残高は、定期預金、国債を合わせて5億2,942万円余となっております。

の他に、不動産の形で全日本中学校会館の土地と建物が基金財産となります。平成7年以降、預金金利が低く基金益金収入が激減、益金で賄っていた費用を特別会計と一般会計で充当せざるを得ない状態が続いていました。平成19年度より、全日中基金管理運営規程第5条に基づき、預金より利率がよ

く「確実な有価証券」として国債を購入、配当収入で地区大会補助費1地区分を賄えるようになりました。その後国債を追加購入し、新任校長バッジ贈呈代を賄うことができ、平成28年度に地区大会補助費2地区分も賄え、現在は、3地区まで対応できるまでとなっております。今後の会館建て替え、会員数の減少による収入減、物価上昇、消費税の増税による支出増に備え基金拠出へのご理解御協力をお願いいたします。

#### ○全日中バッジ(純銀製)

昭和34年に会員としての意識高揚と

連帯感を深める目的でバッジ制定、昭和63年度からは新任校長に就任祝いとして贈呈、今年度もお届けします。是非御着用ください。

#### ▼全日中刊行物・頒布物

○無償頒布事業  
・特報(一号、二号、三号)、会務報告、会報、中学校教育に関する調査、調査研究報告書

#### ○有償頒布事業

・機関誌「中学校」編集部により編集年12回(毎月)購読料年間4,200円  
・「全国中学研究校便覧」6月に刊行、頒布価格一冊1,000円。各都道府県中学校長会扱いで一括してご注文をいただいています。

・「週案」全日中の「週案」は学校経営に資するもので、市販されているものより使い勝手がよく安価だと好評を得て使用校も増えています。A判に変更頒布価格は、一冊900円です。

(事務局長 松澤 宏尚)